

もりさんかくしかくだより



令和3年10月
社会福祉法人 東京児童協会
新宿三つの木保育園もりさんかくしかく
〒160-0015 東京都新宿区大京町29番地
TEL 03-6457-4455 FAX 03-6457-4456
morisankakushikaku@ookinaouchi.com

暑かった夏もいつの間にか去り、秋の気配を感じるころとなりました。
9月で緊急事態宣言も終わり、改めて感染症対策の見直しをしていく必要性を感じています。
変異株が発見されている以上、宣言の有無にとらわれることなく過ごしていきたいと思ひます。
改めて感染症蔓延防止にご協力いただくとともに、皆様におかれましても、ご自愛ください。

保育環境の見直しをしています

保育環境を季節や発達、子どもたちの興味の状況で定期的に変更しています。
小さな変化を日々続けているため、なかなか見て伝わりづらいものですが、子どもたちの気づきに合わせて教材を用意し、プームを作っています。
最近では、オリンピックというとても象徴的な会があったため、幼児クラスでは、クラスだよりもある通り、“ごりんや”というお弁当屋さんが開店しており、乳児クラスでは、玩具で立体を作ったり、車のおもちゃが盛り上がっています。
職員が様子に合わせて活動が盛り上がるように、物を用意したり、時間の調整や場所を用意したりしておりますが、時には、これが合うかも！と思って準備したものが全く違うものになったり、全く広がらなかったりすることもあります。
子どもたちの遊びがより、広がり発見を楽しむ学びにつながるように、子どもたちの成長を見守っていききたいと思ひます。

散歩に関して

- 手洗いがしっかり行える2歳以降に関して遊具を使用しての散歩を行ってまいります
- 公園に他園がいた際には散歩先を変更して行きます
例：もとまち公園⇒消防署に消防車見学
- 0.1歳児クラスは歩行力をつけ、季節を感じ、地域に触れられるように園周辺の散歩を計画しております

思いっきり体を動かし、固定の遊具を使って遊びを楽しめるようにしていきたいと思ひます。

教育活動の基本

大きなおうちの教育保育活動は、「共有」「遊育」「食育」を基本に行います。
～遊育～

よく遊びよく学ぶ、運動と休息のバランスのとれた活動を通して丈夫な心身をつくる。
散歩を通して、地域の自然とふれあい、心を豊かにする。

子どもたちの学びは遊びの中にたくさんあります。
興味を持ち、気が付き、考え、その結果、現在があります。
そのプロセスを大切に、計画を立てています。





行事予定



日にち	行事	対象	日にち	行事	対象
2日(土)			2日(火)		
5日(火)			5日(金)		
8日(金)			9日(火)		
12日(火)			10日(水)		
13日(水)			11日(木)		
19日(火)			16日(火)		
20日(水)			18日(木)		
21日(木)			19日(金)		
22日(金)					
26日(火)			24日(水)		
			26日(金)		
			29日(月)		
○講師を招いての活動			スポーツプロジェクト		
○19日(火)芋ほり遠足について			大きくなった会に関して		

お知らせ

・今後のドアの開閉に関して

8月上旬をめぐりに IC タグの開閉から顔認証の開閉に切り替えを行ってまいりました。

ICカードに関して返却がまだの方は期日が過ぎておりますので、すぐにお問い合わせいたします。

・講師を招いての活動

今月より感染状況を見て、園内での講師を招いての活動の再開を進めていきたいと思っております。

・送迎の方の変更に関して

初めての送迎の方に関しては保護者の方と一度一緒に来ていただき、紹介いただいております。

また、**お迎え時には園児名と続柄ではなく、園児名と氏名をインターフォンで伝えていただくようお願いいたします。(祖父母の方、ファミリーサポート、習い事のお迎え等)**園児の安全管理徹底のため、ご協力をお願いいたします。

・延長料金に関して

延長料金は **15日までの**支払期限となっております。お守りいただけますようお願いいたします。



0歳児 あひる

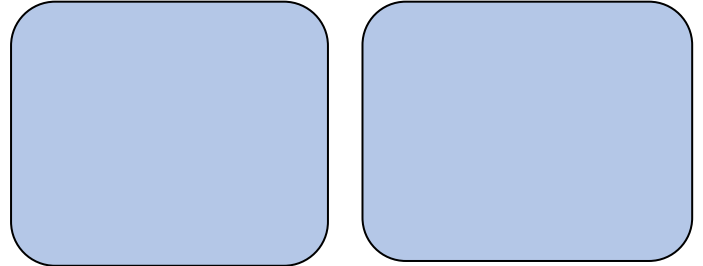


最近絵本や手遊びうたなどに興味を持つ様子が増えてきています。絵をまじまじと見る子や、保育者が読む声に真剣に耳を傾けている姿があります。手遊びうたでは保育者の動きを真似ようと、手を動かしたり表情を変えたりしています。これからも繰り返し見たり聴いたりするなかで、好きな絵本や手遊びうたを増やしていけたらと思います。

動きが活発になってきたあひる組の子どもたち。四肢を動かす活動も多く取り入れていきます。マットの山を登った後に保育者と一緒に滑って降りることも好きな遊びの一つです。はじめは緊張から強張る様子もありましたが、何度か行ううちに笑顔で滑ることを楽しんでいきます。今後も楽しみながら身体を動かしていくなかで、さらに四肢の発達を促していけたらと思います。

<今月の目標>

- ◇一人ひとりの体調に留意し、快適に過ごせるようにする
- ❖秋の自然に触れながら探索を楽しむ



1歳児 うさぎ

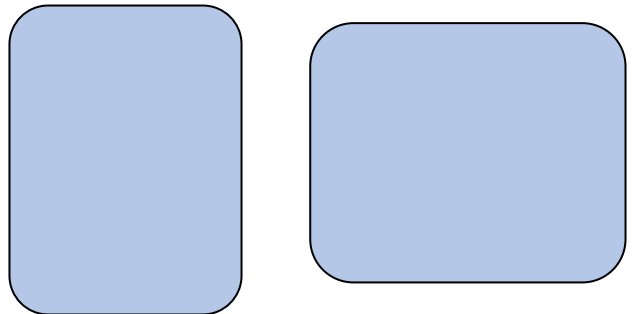


気候がだんだんと涼しくなり秋の季節になってきましたね。身体を動かして遊ぶことが増えてきており、初めて階段上りや階段ハイハイにも挑戦しています。手すりにつかまり上ったり、友だちを追いながら一生懸命ハイハイしている姿が見られています。また、少しずつ語彙も増えてきており、窓から乗り物が見えると「くるまあるね!」「ばいばい!」と手を振りながら友だち同士の関わりもたくさん見られてきています。

食事では食具を持って食べることが少しずつ身に付いてきており、「こう?」と持ち方を聞いていたり、自分で食具を持って食べたいという気持ちがだんだんと見られるようになってきています。また、食べたいものがあると「ください!」「これ!」と言葉で伝えています。今後も身体をたくさん動かしながら友だちとの関わりも深めていけたらいいなと思います。

<今月の目標>

- ◇一人ひとりの生活リズムを整える配慮をし、健康に過ごせるようにする
- ❖戸外での探索活動を楽しみ自然に触れて遊ぶ



2歳児 ひよこ

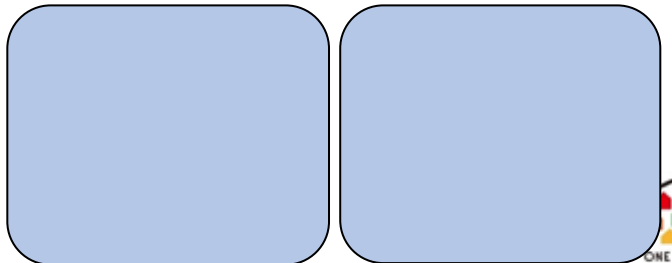


高月齢児を中心に、もりっこ広場にでて遊び始めています。もりっこ広場の約束事を伝えると友だち同士「ここは走ったら駄目なところだよ」と伝え合う姿も見られています。もりっこ広場では三輪車や、タイヤ遊び等新しい遊びに挑戦し、やり方が分からないと幼児クラスのお姉さんお兄さんが優しく教えてくれ関わる姿も見られます。

室内でも体を沢山動かし遊べるよう、鉄棒や平均台に挑戦しています。初めて行う遊びに興味津々で、手本を保育者が見せると「やってみたい」と意欲的に行う姿が多く見られました。鉄棒ではぶら下がりに挑戦しており、保育者の援助なしでも自分の腕の力だけでぶら下がる事が出来る子もいました。難しい子は保育者が支えることで腕で体を支える経験を楽しんでいます。今後も様々な活動を通して四肢を沢山動かし遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきたいと思っています。

<今月の目標>

- ◇一人ひとりが保育士等に欲求を満たしてもらい、自分の気持ちを言葉で表せるようにする
- ❖体を様々な機能を使い、体を動かして遊ぶ



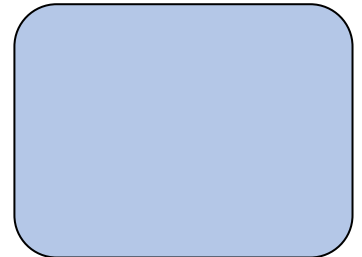
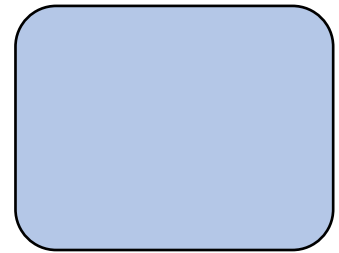
3 歳児・4 歳児・5 歳児 幼児クラス



【お店屋さんごっこ】

ある日のお集りで壊れてしまった箱を見せながら「こことここをくっ付けると箱になるんだよ」と1枚の紙から箱を作ることができる話をしました。すると、つき組の子どもたちが「箱を作ってお弁当屋さんやりたい!」と話していました。そこから自分たちでお弁当箱やお店の看板、お金など何が必要か話し合って作り始めました。そしてお弁当屋さんの『ごりんや』が完成しました。最初はつき組同士でお弁当屋さんごっこを楽しんでいましたが、はな・ほし組も誘いお弁当屋さんごっこを展開して遊んでいました。お弁当屋さんに招待してもらったはな・ほし組の子どもたちは「先生、つき組さんのお弁当屋さん楽しいんだよ!」と話す姿からは、楽しさと嬉しさが伝わってきました。

つき組にお弁当屋さんごっこに誘ってもらったはな・ほし組は、自分たちでも箱を作りお弁当やお菓子、花を作ってごっこ遊びを楽しむ姿がありました。保育者が何気なく話したことから興味を持ち、遊びに発展させたり友だちの姿を見て自分も挑戦しようとする姿には成長を感じます。今後も子どもたちが学びに向かう力を育てていけるよう関わっていきたいと思います。



【お月見制作】

各クラスでお月見制作を行っています。はな組は自分の好きな数だけ団子を貼り、クレヨンで月やススキを描いています。制作の前にお月見の絵本を読んだり保育者が作った見本を見ることで、自分の中でイメージを膨らませ思い思いに絵を描く姿がありました。また、道具の適切な使い方を知ってほしいという思いから、のりを指に付ける量や道具の片付けの仕方も伝えています。「先生のやつみたいにお山みたいにするには、どうやって貼るの?」「たくさん貼ろうかな」と、自分の作りたいものを表現するために試行錯誤しながら進めています。

ほし組は月、団子、ススキ、うさぎを折り紙で作っています。簡単な折り方から難しい折り方まで行っており、保育者の折り方を見ながら最後まで諦めず自分のペースで折り進めていました。「どうやってやるの?」「難しいよ」という声が聞こえると、「私分かるから手伝おうか?」「一緒にやろう!」と、困っている友だちを思いやる姿がありました。

つき組は団子を紙粘土、三方を画用紙で作っています。粘土の感触を楽しみながら、「小さいのをたくさん作ろう!」「どうやったらピラミッドみたいにできるんだろう」「もっと入れたら画用紙が潰れちゃうから、これぐらいにしておこう」と、自分たちで試行錯誤しながら制作を進めていました。以前、お月見の由来や意味が書いてある絵本を読んだことを覚えていた子は「たくさん美味しい食べ物が食べられて、ありがとうって言わないとね!」と、お月見の由来を理解している様子でした。日々の自由制作や月の制作を通して、様々な表現方法を楽しめるようにすると共に、季節や行事の由来も知り興味関心を深められるようにしていきたいと思います。

【みつのきオリンピック開催!】

この夏、東京オリンピック2020大会が開催されました。国立競技場の近くにある三つの木保育園でも、開閉式の花火や園の前を通るオリンピック関係車が見え、オリンピックを近くに感じました。間近にオリンピックを感じた子どもたちは聖火やラケットを作り遊びに取り入れていました。オリンピックに興味がある子どもたちの姿を見て、活動では『ポッチャ』に挑戦しました。

また、オリンピックにちなんで『みつのきオリンピック』と称して、片付けや優しい言葉を使う等のいくつかの項目で頑張ったら金メダル代わりのシールを貼るといった活動もしました。金メダルを目指し、幼児クラス全員で力を合わせて1つの目標に向かう姿がありました。

最近では「全部の国の国旗を作ろう!」と、図鑑を見ながら世界の国旗を描いていて、描いた国旗は室内に飾り、今年のテーマでもある『世界』に触れられるようにしています。自分たちの興味のあることに進んで挑戦し、関心を深め、広げられるように環境を整えていきたいと思います。

<今月の目標>

3歳

◇季節の変わり目に体調を崩さないよう、安定した生活を送れるようにする

❖友だちと一緒に遊び、決まりや約束事がある事を知る

4歳

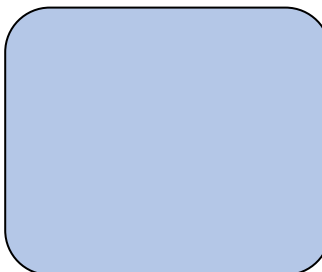
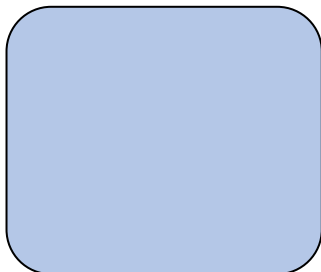
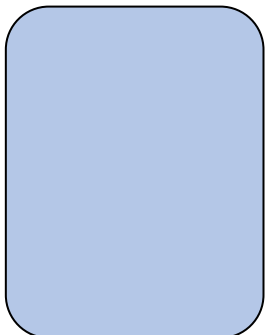
◇気温の変化に応じて、健康で快適に過ごせるようにする

❖様々な遊具を使って遊んだり、ルールや約束を守りながら競い合って遊んだりする楽しさを味わう

5歳

◇温度差や活動に応じて衣服の調節をし、薄着の習慣を身に付けられるようにする

❖友だちとルールのある遊びや色々な運動遊びに取り組み、十分に身体を動かして遊ぶ





暑さがようやくおさまって、朝夕は涼しくなり過ごしやすい季節になりました。気温差が大きくなるので衣類の調節で体調管理をしていきましょう。

10月の目標

- 戸外で元気に遊び、身体を鍛える

10月10日は目の愛護デー

この機会にお子さんの日常生活をチェックしてあげてください。

- 長時間ゲームをしていませんか？ 「1日に〇分まで」「△分おきに休憩」などルールを決めましょう。
- テレビを近くで見えていませんか？ 近くで見るのが癖にならないように離れて見る習慣をつけましょう。
- 前髪が目にかかっていますか？
視界が悪くなり、目に負担がかかります。前髪が長ければ、切るかまとめましょう。
- 部屋の明かりは暗くないですか？目が疲れないように、部屋の照明は適度な明るさにしましょう。



こんなしぐさがあったら要注意！

目を細める 首を傾げて物を見る テレビなどに近づいて見る 近くでの作業にすぐ飽きる
ぶつかったり転んだりしやすい



目の病気

結膜炎

結膜（白目とまぶたの裏側を覆う部分）の炎症。

症状…白目の充血と目やにが出ます。

かゆみを伴うこともあり、手でこすって悪化することもあるので目の症状のみなら眼科へ、発熱を伴うようなら小児科を受診しましょう。

ものもらい（麦粒腫）

まぶたの縁や内側の細菌感染。

症状…まぶたが赤くはれたり、しこしこりができる。

10月は衣替えの季節

薄着がおすすめ

乳幼児は、活動のエネルギーを大人の2倍以上も必要とし、発生した熱は皮膚から放散しなければなりません。そのため、大人と同じように衣服を着ていると、子どもは汗をかいてしまいます。

薄着の目安は…

大人より1枚少なめが基本ですが、体調や発汗、顔色を見て調節しましょう。



厚着をしていると…

肌が外気に触れることが少なく、常に温室の中にいるような状態で、寒暖の刺激に対する皮膚の神経の働きが悪くなります。また、少し動くと汗をかくのでそのままにしておくと身体が冷えてしまいます。

9月の感染症

- 手足口病 1名

日頃より感染症拡大防止にご協力頂きありがとうございます。



～10月10日『目の愛護デー』～

10月10日は、数字を横にすると目と眉の形に見えることから、『目の愛護デー』とされています。最近では、テレビやパソコン、スマートフォンなどのデジタル機器を使用する時間が増え、知らぬ間に目には大きな負担がかかっています。目の健康を守るためには十分な睡眠と食事が大切です。園では目に良い食材を取り入れた献立を提供していきます。

♪目に良い食材のポイント♪

β-カロテン



体内でビタミンAとなり、目の粘膜を強くし、疲れや乾燥を防ぎます。

【多く含まれる食材】

ほうれん草、人参などの緑黄色野菜

アントシアニン



眼精疲労を回復し、視力を改善する働きがあります。

【多く含まれる食材】

ブルーベリー、茄子 など

DHA



視神経や網膜を作る材料となって血行を良くし、視覚機能の改善を助けます。

【多く含まれる食材】

鰯、鯖などの青魚



～秋野菜を食べよう～



10月の目標は「秋野菜を食べよう」です。秋に旬を迎える野菜には、10月のテーマ野菜である「さつまいも」をはじめとしたいも類やきのこ類、根菜類があります。秋野菜は夏野菜に比べ水分が少ないものが多く、加熱すると甘みが増すのでスープや鍋料理に向いています。ぜひこれからの時期に美味しくなる秋野菜を食事に取り入れ、天気や気温の変化に対応できる体を作りましょう。

里いも



里いもはカリウムや食物繊維を多く含んでいます。里いものぬめりを落としたい場合は塩でもんでから下茹ですると消えますが、栄養素も一緒に流れてしまうので落とすぎないようにしましょう。

にんじん



人参に含まれるβ-カロテンは皮のすぐ内側に多いので、皮を薄くむくか、皮ごと調理した方が効果的です。また、β-カロテンは脂溶性ビタミンなので油と一緒に調理するのがおすすめです。

まいたけ



まいたけの栄養素は水溶性で煮汁に溶け出ししまうので、鍋物や炊き込みご飯にするのがおすすめです。また加熱しすぎず手早く調理することで風味や歯ごたえを活かすことができます。

～目に良い野菜をたくさん食べよう！～ 人参のカロテンサラダ



～材料（2人前）～

- ◇ 人参 …30g
- ◇ 胡瓜 …25g
- ◇ 黄パプリカ …20g
- ◇ 切れてるチーズ …10g
- ◇ 穀物酢 …20g
- ◇ 砂糖 …60g
- ◇ 塩 …3g
- ◇ レモン汁 …20g
- ◇ サラダ油 …15g

～作り方～

- ① 野菜を乱切りする、チーズは1cm程度の角切りにしておく
- ② 人参とパプリカは茹でて火を通しておく（耐熱容器に少量の水を加えて電子レンジで加熱しても良い）
胡瓜は塩を一つまみ加えて塩揉みしておく
- ③ ポウルに穀物酢、砂糖、塩、レモン汁を加え混ぜる
- ④ ③の砂糖が溶けたらサラダ油を加えてよく混ぜる
- ⑤ 野菜とチーズに④を少しずつ様子を見ながら加え完成